

お宝発見下北ジオパーク



vol.74 (2024年12月号) 毎月20日発行

赤岩岸壁 (むつ市大畠地区)



木野部峠をつくる真っ赤な岸壁

津軽海峡に面した赤岩岸壁は、その名前のとおり真っ赤な岩石の連なりがみどころです。

赤岩岸壁は約120万年前～50万年前に活動した燧岳（ひうちだけ）の火碎流によって形成されたと考えられています。

その鮮やかな赤色はヘマタイト（赤鉄鉱）とよばれる鉱物によるもので、火碎流の堆積物が高温状態で空気と接したことで形成されたと考えられています。

赤岩岸壁（あかいわがんぺき）の情報

- 所在地 青森県むつ市大畠地区
- 交 通 JR下北駅より車で約40分
- 駐車場 なし
- トイレ なし
- トイレ 訪れる際には潮位や波の変化にご注意ください。

イベント
Pick Up!

下北ジオパーク学術研究発表会が開催されます！

【日 時】 12月21日（土） 14:00～16:00

【会 場】 オンライン開催 ※申込フォームはこちら▶

※下北地域在住の方は北の防人大湊安渡館で観覧できます

【概 要】 令和5年度の下北ジオパーク研究補助金事業によって実施された研究の成果発表会が開催されます。



風間浦村はフノリ養殖発祥の地として知られる。養殖の方法は次のうちどれか。

- ① 海中にロープをぶらさげる
- ② 海に投石する
- ③ フノリが付くための網をはる
- ④ 海岸の一部を囲い潮位を変動させる



活動報告



再認定審査現地調査が行われました

11月3～5日に下北ジオパークの再認定審査現地調査が行われました。現地調査員が釜臥山展望台や川内大滝、仏ヶ浦を視察し、下北ジオパークの活動や今後の課題について共有・議論を行いました。再認定審査の結果は1月下旬に公表予定です。



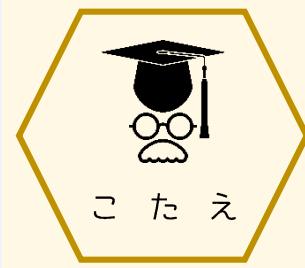
「第14回日本ジオパーク全国大会下北大会報告会」が開催されました！

11月4日に、8月30日～9月1日に開催された第14回日本ジオパーク全国大会下北大会の報告会が行われました！事務局やサポーターの会、ガイドの会から、当日の様子や大会の熱気について報告されました。

Editor's Note

編集後記

今年度で下北ジオパークは認定されてから8年目を迎え、2回目の再認定審査を迎ました。現地調査が行われた今年の11月上旬は、紅葉のシーズンも終わり、冬の足音がすぐそこまで来していました。降雪も危ぶまれましたが、当日は天気にも恵まれ、無事予定通りに現地調査を終えることができました。（朝日）



風間浦村の行われているフノリの養殖の方法は・・・・・・

「② 海に投石する」

明治初期頃、海鮮問屋の佐賀平之丞が下風呂の船着場の改修工事に使った捨石にフノリが着生していることを発見し、養殖法を発案しました。

【発行元・問合せ先】

下北ジオパーク推進協議会事務局
(むつ市ジオパーク推進課内)

☎0175-22-1111



公式HP



Facebook



Instagram

下北ジオパーク

検索